

## 第6章 山科地区の課題・問題点

山科地区の課題・問題点については、これまで計5回の「山科地区交通バリアフリー移動円滑化基本構想策定連絡会議」(以下「連絡会議」といいます。)において数多くの意見をいただき、全体構想を策定する際に実施した市民意見募集においてもいくつかの意見をいただきました。また、平成15年2月には、連絡会議の下に設置した分科会により現地踏査(以下「現地踏査の分科会」といいます。)を実施し、山科駅や特定経路、準特定経路を主体とした道路などの実態を調査して、詳細な課題・問題点の抽出を行ない、意見交換を行いました。

ここに、これらの概要として、主な課題・問題点及び改善要望などを示します。

なお、現地踏査の分科会の概要を巻末の参考資料1に示します。

### 1 山科駅の課題・問題点

以下の区分に基づいて、山科駅の課題・問題点及び改善要望などの概要を示します。

利用動線：段差解消の状況やエレベーター、エスカレーターの設置状況など

情報案内設備：誘導・警告ブロックの設置状況やホーム上での音声・文字情報案内の状況など

利便設備：車いす対応型トイレや休憩設備(ベンチ、待合室)の設置状況など

個別設備：券売機や改札口の状況など

この区分に基づく山科駅のバリアフリー状況を表8に示します。

また、山科駅の課題・問題点マップを図7に示します。

#### (1) JR山科駅

##### ア 利用動線

(ア) 改札内の地下通路からホームに至る経路には階段しかなく、エレベーターとエスカレーターは共に整備されていません。

(イ) 改札口から地下通路に至る経路にあるスロープは、急勾配になっています。

##### イ 情報案内設備

(ア) ホーム上と改札口付近に事故や災害などの緊急情報も表示できる電光式の列車案内表示板が設置されていますが、ホーム上の表示板については、階段を上った所に設置するよう改善してほしいとの要望があります。

(イ) ホーム上に、列車の乗降口を示す点字ブロックを敷設してほしいとの要望があります。

##### ウ 利便設備

(ア) トイレは、車いす対応型になっていません。

(イ) ホーム上にもトイレを設置してほしいとの要望があります。

##### エ 個別施設

(ア) 券売機下の蹴りこみの奥行きが小さいなど、車いす利用者には利用しにくいという指摘があります。

(イ) 料金表や路線図について、文字が小さく表記内容も分かりにくいという指摘があります。

## (2) 京阪山科駅

### ア 利用動線

特になし。(スロープ設置により段差解消済み。)

### イ 情報案内設備

(ア) ホーム上に列車の到着情報を表示する電光式の列車案内表示板がありますが、駅の入口にも列車案内表示板がほしいとの要望があります。

(イ) ホーム上に、列車の乗降口を示す点字ブロックを敷設してほしいとの要望があります。

### ウ 利便設備

車いす対応型トイレが設置されていますが、「どなたでも利用できます」という表示はやめてほしいとの意見があります。

### エ 個別設備

(ア) 券売機下の蹴りこみの奥行きが小さいなど、車いす利用者には利用しにくいという指摘があります。

(イ) 料金表や路線図について、文字が小さく表記内容も分かりにくいという指摘があります。

## (3) 地下鉄山科駅

### ア 利用動線

特になし。(エレベーター、エスカレーターにより段差解消済み。)

### イ 情報案内設備

(ア) 券売を有人対応としているため、券売機への誘導ブロックが敷設されていません。

(イ) 改札口において、改札外施設の方向を示す音声案内がほしいという要望があります。

### ウ 利便設備

車いす対応型トイレが設置されていますが、「どなたでも利用できます」という表示はやめてほしいとの意見があります。

### エ 個別設備

(ア) 券売を有人対応としているため、券売機は障害者対応になっていません。

(イ) 料金表や路線図について、文字が小さく表記内容も分かりにくいという指摘があります。

## (4) その他3駅共通の課題・問題点

### ア 案内表示

エレベーターなどの設備の位置を示す案内表示や乗換客のための行先案内表示など、全体的に案内表示が不統一で不明確であるとの指摘があります。

### イ 緊急情報の表示など

災害などの非常時において、特に聴覚障害のある人に対し、迅速な情報提供や避難誘導を行うための設備を充実させてほしいという要望があります。

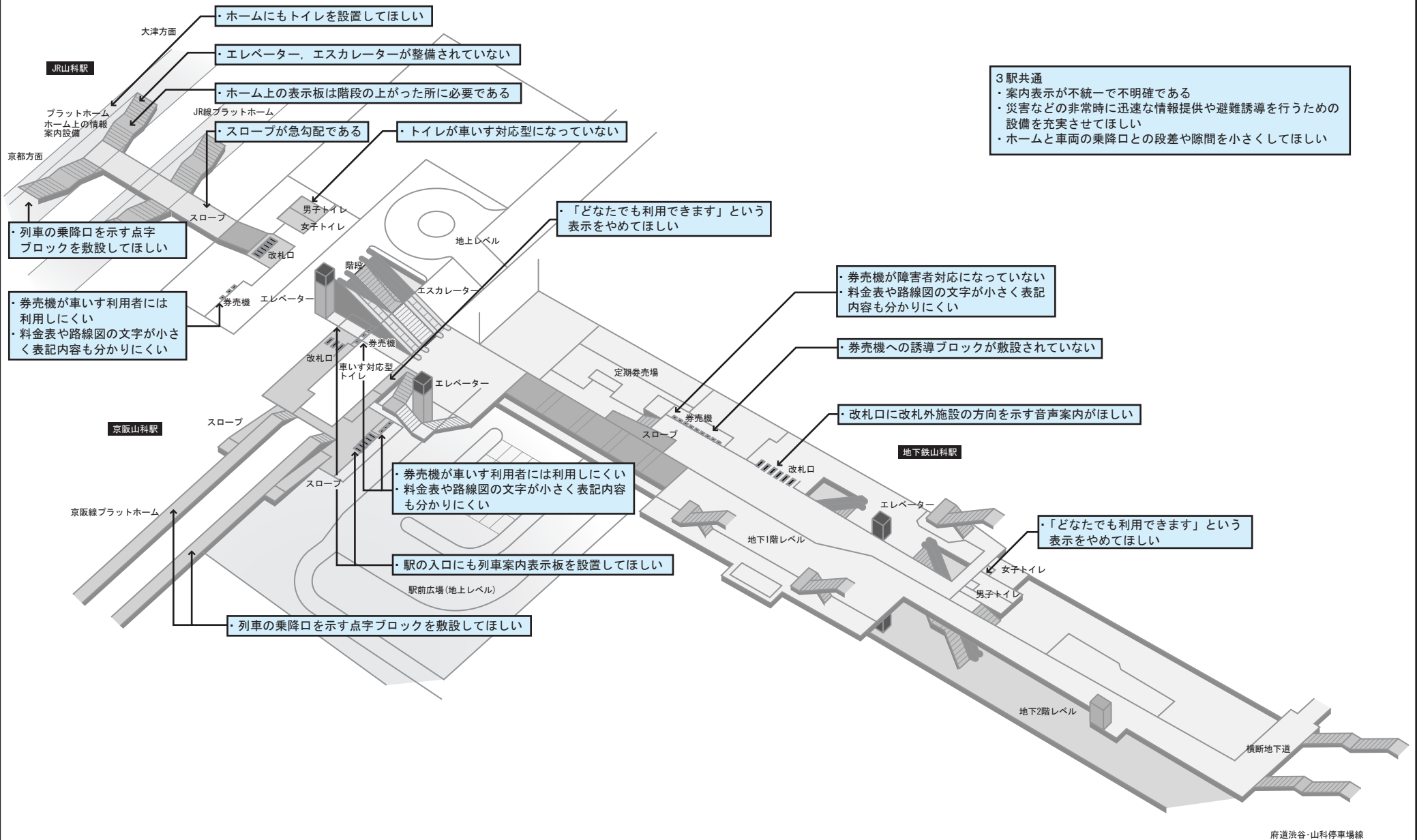
### ウ ホームと車両の乗降口との段差

ホームと車両の乗降口との間にある段差や隙間をもっと小さくしてほしいとの要望があります。

表 8 山科駅のバリアフリー状況

鉄 道 名		J R 西日本		京阪電鉄		市営地下鉄		
路 線 名		琵琶湖線		京津線		東西線		
駅 名		山科駅		京阪山科駅		山科駅		
駅 の 構 造		盛土駅		地平駅		地下駅		
1 日平均利用者数 (人/日)		59,000 人		5,058 人		36,769 人		
最大段差	出入口～改札口 (改札外)	0.0m		0.0m		7.2m		
	改札口～プラットフォーム (改札内)	4.5m		0.9m		5.8m		
利用動線	出入口～改札口 (改札外)		平坦		平坦		エレベーター設置済	
	改札口～プラットフォーム (改札内)	×	階段、急勾配20°		20°設置済		エレベーター設置済	
情報案内 設備	誘導警告ブロックの 設置状況			出入口～券売機～改 札口～プラットフォームに連 続して有り		出入口～券売機～改 札口～プラットフォームに連 続して有り	出入口～改札口～プ ラットホームに連続して有り ただし、券売機への誘 導ブロックなし	
	ホーム上での運 行情報 設備	音声案内		アナウンス有り		アナウンス有り	アナウンス有り	
		文字情報		全てのホームに電光 表示(LED)有り(行き 先、発車時刻表示等)		全てのホームに電光 表示有り(入線案内表 示)	電光表示有り(行き 先、入線案内表示)	
	券売機に併設した 点字料金表示			有り		有り	×	無し
利便設備	ト イ レ		×	車いす対応型トイレ 無し		車いす対応型トイレ 有り	車いす対応型トイレ 有り	
	休 憩 設 備			ベンチ・待合所(大津 方面ホームのみ)有り		ベンチ有り	ベンチ有り	
個別設備	プラットフォーム	転落防止 対策		ホーム端の転落防止 柵及びホーム上の警 告ブロックが共に有 り		ホーム端の転落防止 柵及びホーム上の警 告ブロックが共に有 り	ホームドア有り	
	券 売 機	車いす 対応 (下部 スパス)		車いす対応型券売機 有り		車いす対応型券売機 有り	×	車いす対応型券売機 無し
	改 札 口	幅広タイプ (90cm 以上)		幅 90cm 以上の改札 口有り		幅 90cm 以上の改 札口有り		幅 90cm 以上の改 札口有り

# 図-7 山科駅の課題・問題点マップ



## 2 駅前広場及び道路などの課題・問題点

以下に、駅前広場や道路などの課題・問題点及び改善要望などの概要を示します。

駅前広場や道路などの課題・問題点マップを図 8 に示します。

### (1) 山科駅前広場

#### ア 誘導ブロック

バス、タクシー乗降場などへの誘導ブロックが不連続であったり、かぎ状に折れ曲がっている箇所があります。

#### イ 歩道と車道との段差

バス乗降場における歩道と車道との段差について、フラットにすべきであるという意見があり、一方、歩道を高くしたほうが乗りやすいという意見もあります。

#### ウ 案内表示

鉄道施設などの周辺施設への行先案内表示など、全体的に案内表示を充実させてほしいという要望があります。

### (2) ロータリー

#### ア 不法駐車

歩道に乗り上げて駐車している車があるため、不法駐車車両の対策を強化してほしいという要望があります。

#### イ 京阪電鉄の踏切

ロータリーの入口にある京阪電鉄踏切を拡幅して、安全に安心して渡れるよう踏切の東側にも歩道を設置してほしいという要望があります。

### (3) 特定経路（山科駅～山科合同福祉センターの西方）の道路

#### ア 府道渋谷山科停車場線（府道小野山科停車場線）

山科駅から外環状線と府道四ノ宮四ツ塚線との交差点までの区間は、市街地再開発事業によってバリアフリー化された歩道整備が完了していますが、一部点字ブロックに浮き上がりがあるとの指摘やどの信号機にも音響装置が付いていないなどの指摘があります。

#### イ 外環状線

両側に幅の広い歩道が確保されていますが、交差点部や車両乗入部には勾配の大きい箇所があり、横断歩道部においては、歩道と車道の段差が大きい箇所があります。

また、電話ボックスやのぼり、看板などが通行の障害になっているとの指摘やどの信号機にも音響装置が付いていないなどの指摘があります。

#### ウ 山科竹鼻線 3 号線（通称：渋谷街道）

片側のみ歩道が整備されていますが、幅員は 2 m 未満の箇所がほとんどであり、電柱や照明柱もあるため、車いす利用者同士のすれ違いができません。

また、歩道の勾配の大きい箇所が多く、歩道の表面もでこぼこしているなど、大変移動しにくい状況になっています。

#### (4) 特定経路（山科駅～京都薬科大学）の道路

##### ア 府道渋谷山科停車場線（府道小野山科停車場線）

山科駅から外環状線と府道四ノ宮四ツ塚線との交差点までの区間は、(3)アに同じです。

##### イ 府道四ノ宮四ツ塚線

両側に幅の広い歩道が確保されていますが、交差点部や車両乗入部には勾配の大きい箇所があり、横断歩道部においては、歩道と車道の段差が大きい箇所があります。

また、不法駐輪や看板などが通行の障害になっているとの指摘やどの信号機にも歩行者用灯器が付いていないなどの指摘があります。

#### (5) 準特定経路（山科合同福祉センター西方～山科総合福祉会館）の道路

府道小野山科停車場線（通称：醍醐街道）は、歩道がなく、道路端には電柱や植栽などがあり、また、勾配の大きい箇所が多いなど大変移動しにくい状況になっています。

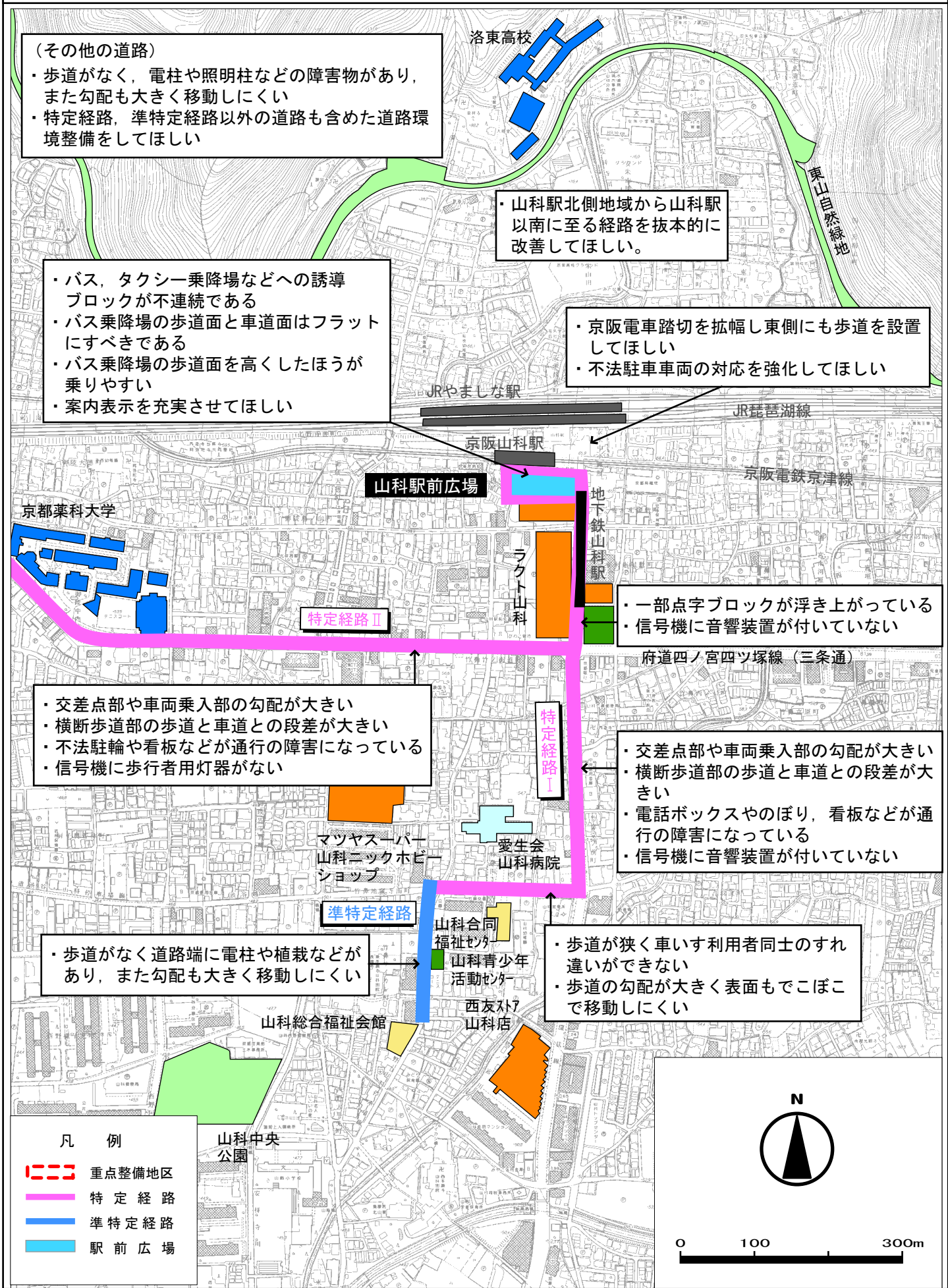
#### (6) その他の道路

ア 山科地区の道路の大部分は、歩道がなく、電柱や照明柱などの障害物があつたり勾配の大きい箇所があつたりして移動しにくい状況になっており、また、通過交通の多い道路もあるため、地区の居住環境整備の観点から、特定経路・準特定経路以外の道路も含めた道路環境整備をしてほしいとの要望があります。

イ 山科駅北側地域から山科駅以南に至る経路として利用されている地下通路や安祥寺道トンネルは、共に幅が狭く、地下通路については北端のスロープも急勾配になっているなど、円滑な移動が阻害された状況になっています。このことから、これらの通路の拡幅やJR山科駅への北改札口の設置など、山科駅北側地域から山科駅以南に至る経路を抜本的改善をしてほしいとの要望があります。



# 図-8 駅前広場及び道路などの課題・問題点マップ



(その他の道路)

- ・歩道がなく、電柱や照明柱などの障害物があり、また勾配も大きく移動しにくい
- ・特定経路、準特定経路以外の道路も含めた道路環境整備をしてほしい

洛東高校

東山自然緑地

- ・山科駅北側地域から山科駅以南に至る経路を抜本的に改善してほしい。

- ・バス、タクシー乗降場などへの誘導ブロックが不連続である
- ・バス乗降場の歩道面と車道面はフラットにすべきである
- ・バス乗降場の歩道面を高くしたほうが乗りやすい
- ・案内表示を充実させてほしい

- ・京阪電車踏切を拡幅し東側にも歩道を設置してほしい
- ・不法駐車車両の対応を強化してほしい

京都薬科大学

山科駅前広場

ラクト山科

地下鉄山科駅

- ・一部点字ブロックが浮き上がっている
- ・信号機に音響装置が付いていない

府道四ノ宮四ツ塚線（三条通）

- ・交差点部や車両乗入部の勾配が大きい
- ・横断歩道部の歩道と車道との段差が大きい
- ・不法駐輪や看板などが通行の障害になっている
- ・信号機に歩行者用灯器がない

- ・交差点部や車両乗入部の勾配が大きい
- ・横断歩道部の歩道と車道との段差が大きい
- ・電話ボックスやのぼり、看板などが通行の障害になっている
- ・信号機に音響装置が付いていない

マツヤスーパー  
山科ニックホビー  
ショップ

愛生会  
山科病院

準特定経路

山科合同  
福祉センター  
山科青少年  
活動センター

- ・歩道が狭く車いす利用者同士のすれ違いができない
- ・歩道の勾配が大きく表面もでこぼこで移動しにくい

- ・歩道がなく道路端に電柱や植栽などがあり、また勾配も大きく移動しにくい

山科総合福祉会館

西友ストア  
山科店

山科中央  
公園

- 凡 例
- 重点整備地区
  - 特定経路
  - 準特定経路
  - 駅前広場

